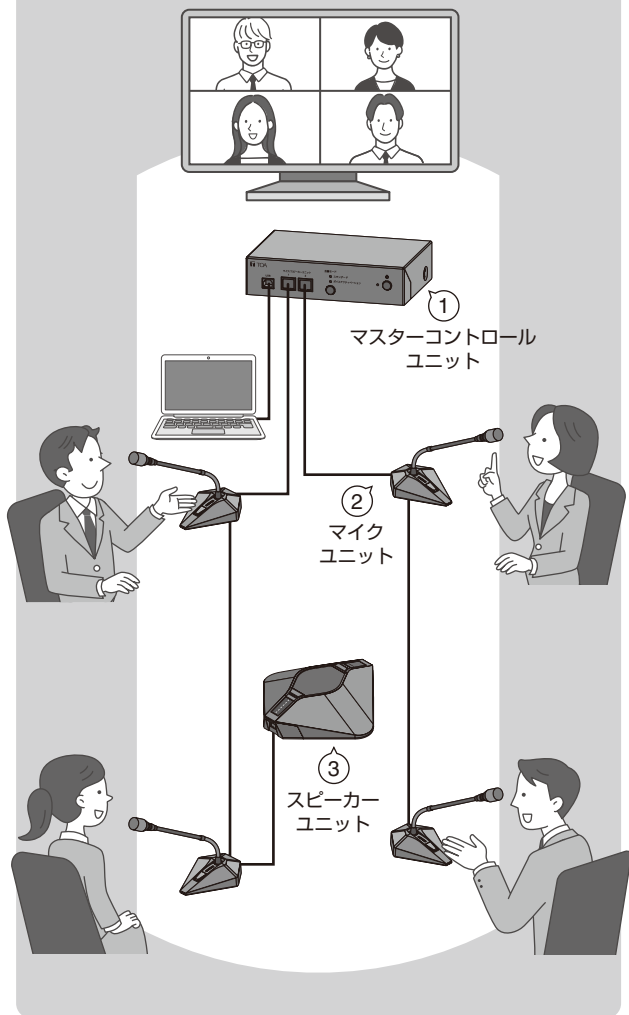


配置例

4人席テーブルの配置例です。

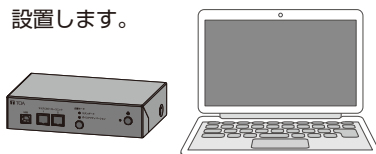


1 機器を配置する

会議場所の机の形状・会議参加人数などに合わせて機器を配置します。

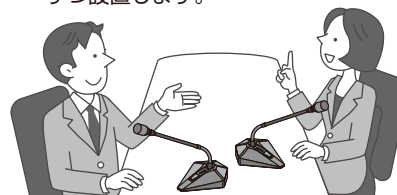
① マスターコントロールユニットの配置

パソコンと接続できる位置にマスターコントロールユニットを設置します。



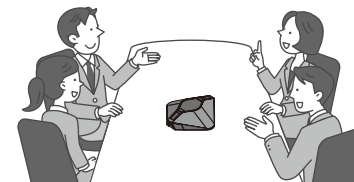
② マイクユニットの配置

各参加者の席にマイクユニットを1台ずつ設置します。



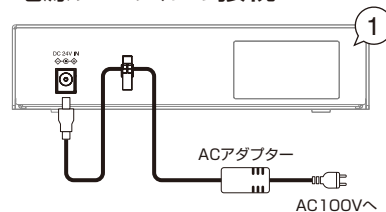
③ スピーカーユニットの配置

参加者全員が聞こえる位置にスピーカーユニットを設置します。



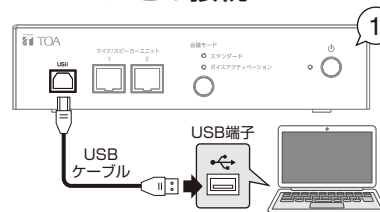
2 機器を接続する

電源ケーブルの接続



マスターコントロールユニット(①)に、付属のACアダプターを接続します。

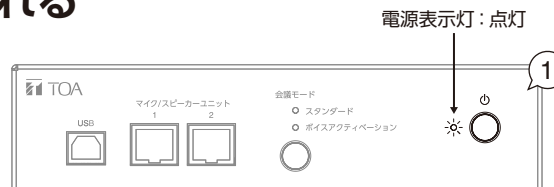
パソコンとの接続



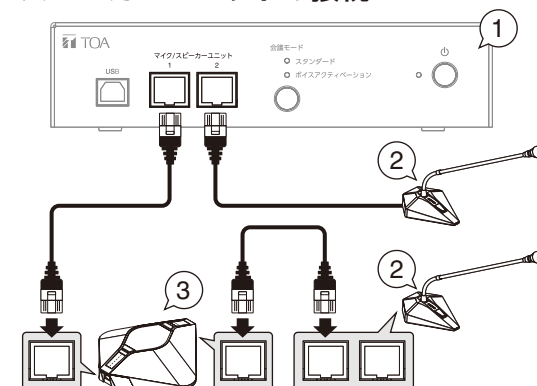
付属のUSBケーブルで、マスターコントロールユニット(①)とパソコンを接続します。

3 電源を入れる

接続が完了したら、電源をオンにします。電源表示灯が白色に点灯します。



マイクユニット・スピーカーユニットの接続



付属のLANケーブルで、マスターコントロールユニット(①)に、マイクユニット(②)およびスピーカーユニット(③)を接続します。マイクユニットとスピーカーユニットは、複数台を連結して接続できます。接続順序や連結台数に制限はなく、配置に合わせて自由に接続できます。



上記レイアウトは一例です。その他のレイアウトや、別売のマイクユニットやスピーカーユニットを増設する場合など、詳細な設定については当社ホームページから「取扱説明書」をご覧ください。スマートフォンなどで読み取ってください。

発言のしかた

発言のしかたには、手動で行う「スタンダード」と、自動で行う「ボイスアクティベーション」の2種類があります。

☞「会議モードの切り換えかた」参照

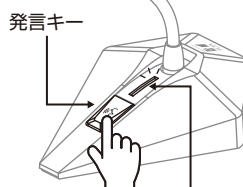
スタンダード

1 発言キーを押す

電源／発言表示灯が赤色に点灯し、マイクがオンになります。

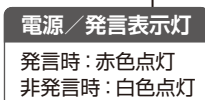


2 マイクに向かって発言する



3 もう一度発言キーを押す

電源／発言表示灯が白色に戻り、マイクがオフになります。



ボイスアクティベーション

1 マイクに向かって発言する

自動でマイクがオンになります。
発言をやめると、自動でオフになります。

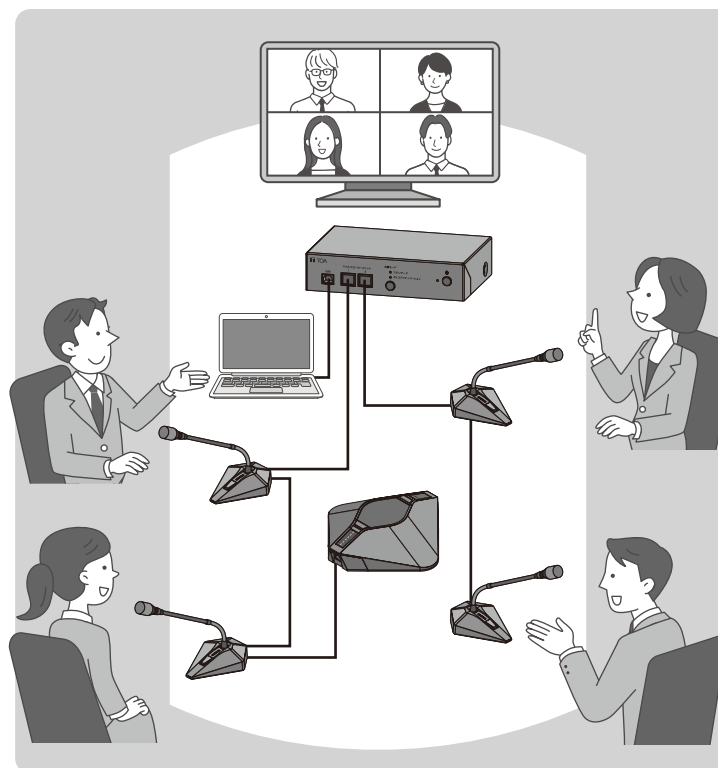
発言をすると

発言をやめると



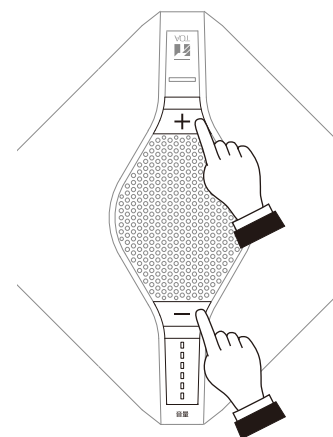
マイクが自動でオン

マイクが自動でオフ



スピーカー 音量調節のしかた

スピーカーユニットの音量調節キー(+,-)で調節します(6段階)。現在の音量値は音量表示灯で表示されます。

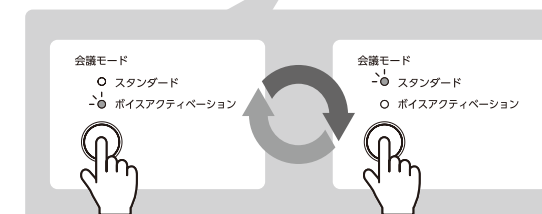
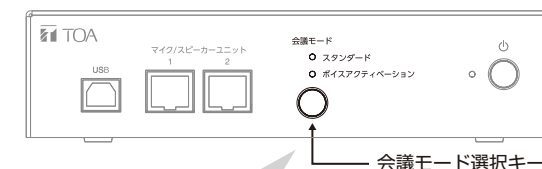


会議モードの切り換えかた

マスターコントロールユニットの会議モード選択キーを押すごとに、スタンダード／ボイスアクティベーションが切り換わります。

■ご注意

すべてのマイクユニットは同じモードで動作します。マイクユニットごとに個別のモード設定はできません。



パソコンの操作

マスターコントロールユニットと接続するパソコンのマイクとスピーカーは、[TOA TS-D10S-4]を選択します。またWeb会議中はマイクとスピーカーを常時オンにします。



■ご注意

Web会議に参加している他のパソコンのマイクとスピーカーは、常時ミュート状態にしてください。